



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場会社名 東海ゴム工業株式会社
 コード番号 5191 URL <http://www.tokai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 義明
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 前田 裕久
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 東 名

TEL 0568-77-2121
 平成23年12月1日

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	113,201	△12.8	4,519	△41.6	4,544	△35.9	1,142	△76.4
23年3月期第2四半期	129,872	29.7	7,739	—	7,088	—	4,837	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △3,840百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 2,433百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11.00	—
23年3月期第2四半期	46.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	241,019	147,772	58.2
23年3月期	244,638	154,219	59.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 140,170百万円 23年3月期 144,874百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
24年3月期	—	7.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	△8.3	15,000	△10.7	15,000	△6.2	8,500	△14.5	81.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	104,042,806 株	23年3月期	104,042,806 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	207,580 株	23年3月期	207,259 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	103,835,421 株	23年3月期2Q	103,836,246 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9
5. 補足情報	10
(所在地別セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国での財政赤字拡大や失業率高止まり、欧州での信用不安など懸念材料があったものの、中国・インド等の新興国が内需拡大による成長を維持し、緩やかに経済は拡大しました。一方、国内経済は、東日本大震災の影響による厳しい状況から徐々に持ち直しつつあるものの、電力供給不足による生産活動への影響や、歴史的な円高の進行により厳しい経済環境となりました。

当社グループが関連する業界は、震災影響により落ち込んだ生産活動が立ち直りつつあるものの、期初の大幅減産や夏場の電力ピーク対策、円高の長期化で厳しい状況が続きました。

このような状況下、当社グループは新製品・新事業の創出やグローバル規模で生産の最適化や生産効率の向上、間接部門を含めた徹底したコスト低減に取り組むなど企業体質強化に努めるとともに、事業部門毎の全世界ベースでの責任者を定めるなど、連結ベースでの経営管理強化を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、113,201百万円（前年同期比△12.8%）、営業利益は4,519百万円（前年同期比△41.6%）となりましたが、東日本大震災に係る損失を計上したことにより四半期純利益は1,142百万円（前年同期比△76.4%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①自動車用品

東日本大震災による第1四半期連結会計期間の自動車生産台数の大幅な減少により、自動車用防振ゴム・ホース、ウレタン内装品・制遮音材ともに、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、セグメント間消去前の売上高は83,661百万円（前年同期比△18.7%）、営業利益は2,401百万円（前年同期比△60.6%）となりました。

②一般産業用品

産業用ゴム製品分野では、中国での旺盛な需要により高圧ホースの売上が増加し、住宅用・ビル用制震装置も国内需要の拡大により売上が増加しました。

この結果、セグメント間消去前の売上高は34,104百万円（前年同期比+8.7%）、営業利益は2,118百万円（前年同期比+28.6%）となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

東日本大震災の影響による厳しい状況から徐々に持ち直しつつあるものの、歴史的な円高の進行、原材料価格の高騰等により厳しい経営環境となっております。当社はこれら利益減少要因に対し、生産最適化・生産効率の向上・間接費を含めたグローバルベースでの原価低減活動に取り組んでおります。また、海外駐在事務所の設置やグローバル人材の拡充及び新製品・新事業の開発など、中長期を見据えた積極的な投資も進めております。しかしながら、タイにおける大規模洪水や一般産業用品主要顧客の在庫調整等により、通期の業績予想が前回公表した予想を下回る見込みであるため、平成24年3月期の通期業績予想を以下の通り修正致します。

平成24年3月期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	260,000	18,000	17,500	9,500	91.49
今回修正予想 (B)	250,000	15,000	15,000	8,500	81.86
増減額 (B-A)	△10,000	△3,000	△2,500	△1,000	—
増減率 (%)	△3.8	△16.7	△14.3	△10.5	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成23年3月期)	272,488	16,796	15,983	9,940	95.73

(参考情報) : 減価償却方法の変更について

当社は、2.(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より減価償却方法を変更しております。この変更により、営業利益で通期約43億円の減価償却費減少を今回公表の業績予想に織り込んでおります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(減価償却方法の変更)

有形固定資産の減価償却方法については、従来、当社及び国内連結子会社は一部の建物を除いて定率法を採用し、在外連結子会社は定額法を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より、当社及び国内連結子会社においても定額法に変更致しました。

この変更は、当社グループの有形固定資産の使用実態を検討した結果、定額法による減価償却の方法を採用する方が会社の経済的実態をより適切に反映させることができると判断したこと、及び、当社グループのグローバル展開が進展する中で、海外拠点の重要性が高まっていることから、グループ内の会計処理を定額法に統一する事がより合理的であると判断したため行ったものであります。

この変更により、従来の方と比べて、当第2四半期連結累計期間の減価償却費が1,923百万円減少し、営業利益及び経常利益は1,561百万円増加、税金等調整前四半期純利益が1,629百万円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,846	32,691
受取手形及び売掛金	55,595	58,588
有価証券	16,000	12,000
商品及び製品	5,770	5,418
仕掛品	7,644	7,364
原材料及び貯蔵品	8,040	7,972
未収入金	6,369	6,932
繰延税金資産	3,878	3,947
その他	686	987
貸倒引当金	△163	△121
流動資産合計	143,665	135,778
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	74,006	73,373
減価償却累計額	△39,873	△40,328
建物及び構築物（純額）	34,133	33,045
機械装置及び運搬具	163,643	162,855
減価償却累計額	△133,722	△132,562
機械装置及び運搬具（純額）	29,921	30,293
工具、器具及び備品	50,004	50,136
減価償却累計額	△44,774	△44,629
工具、器具及び備品（純額）	5,230	5,507
土地	11,328	11,254
リース資産	791	835
減価償却累計額	△568	△665
リース資産（純額）	223	170
建設仮勘定	3,460	5,122
有形固定資産合計	84,295	85,391
無形固定資産	2,474	2,531
投資その他の資産		
投資有価証券	8,669	11,304
繰延税金資産	214	182
その他	5,374	5,887
貸倒引当金	△53	△54
投資その他の資産合計	14,204	17,319
固定資産合計	100,973	105,241
資産合計	244,638	241,019

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,697	44,714
短期借入金	3,045	3,259
1年内償還予定の社債	5,000	5,000
未払金	8,532	9,883
未払法人税等	1,052	710
製品保証引当金	783	730
災害損失引当金	125	—
その他	8,871	8,501
流動負債合計	69,105	72,797
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	2,945	2,839
繰延税金負債	4,308	3,599
退職給付引当金	2,910	2,909
役員退職慰労引当金	124	110
事業構造改善引当金	475	475
その他	552	518
固定負債合計	21,314	20,450
負債合計	90,419	93,247
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,145	12,145
資本剰余金	10,867	10,867
利益剰余金	130,576	130,665
自己株式	△264	△264
株主資本合計	153,324	153,413
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,358	992
為替換算調整勘定	△9,808	△14,235
その他の包括利益累計額合計	△8,450	△13,243
少数株主持分	9,345	7,602
純資産合計	154,219	147,772
負債純資産合計	244,638	241,019

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	129,872	113,201
売上原価	107,656	95,767
売上総利益	22,216	17,434
販売費及び一般管理費	14,477	12,915
営業利益	7,739	4,519
営業外収益		
受取利息	42	69
受取配当金	61	79
持分法による投資利益	257	—
その他	251	341
営業外収益合計	611	489
営業外費用		
支払利息	209	182
減損損失	635	2
為替差損	31	51
固定資産廃棄損	117	81
持分法による投資損失	—	6
その他	270	142
営業外費用合計	1,262	464
経常利益	7,088	4,544
特別損失		
災害による損失	—	2,786
特別損失合計	—	2,786
税金等調整前四半期純利益	7,088	1,758
法人税、住民税及び事業税	2,491	580
法人税等調整額	△873	△460
法人税等合計	1,618	120
少数株主損益調整前四半期純利益	5,470	1,638
少数株主利益	633	496
四半期純利益	4,837	1,142

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,470	1,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△554	△356
為替換算調整勘定	△2,392	△5,084
持分法適用会社に対する持分相当額	△91	△38
その他の包括利益合計	△3,037	△5,478
四半期包括利益	2,433	△3,840
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,133	△3,650
少数株主に係る四半期包括利益	300	△190

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,088	1,758
減価償却費	8,496	6,072
減損損失	635	2
固定資産廃棄損	117	81
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	316	△53
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	99	△9
受取利息及び受取配当金	△103	△148
持分法による投資損益 (△は益)	△257	15
支払利息	209	182
売上債権の増減額 (△は増加)	△123	△4,550
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△19	△326
仕入債務の増減額 (△は減少)	237	4,145
その他	539	△1,010
小計	17,234	6,159
利息及び配当金の受取額	172	479
利息の支払額	△60	△177
法人税等の支払額	△2,065	△1,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,281	5,332
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,137	△8,475
有形固定資産の売却による収入	257	345
投資有価証券の取得による支出	△223	△4,277
その他	△47	△411
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,150	△12,818
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	212	740
長期借入れによる収入	18	—
長期借入金の返済による支出	△332	△235
配当金の支払額	△727	△831
少数株主への配当金の支払額	△112	△1,446
その他	△265	△310
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,206	△2,082
現金及び現金同等物に係る換算差額	△643	△1,505
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,282	△11,073
現金及び現金同等物の期首残高	46,573	55,715
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	8	49
現金及び現金同等物の四半期末残高	53,863	44,691

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車用品	一般産業用品	計
売上高			
(1)外部顧客への売上高	102,879	26,993	129,872
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	87	4,370	4,457
計	102,966	31,363	134,329
セグメント利益	6,092	1,647	7,739

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,739
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	7,739

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車用品	一般産業用品	計
売上高			
(1)外部顧客への売上高	83,569	29,632	113,201
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	92	4,472	4,564
計	83,661	34,104	117,765
セグメント利益	2,401	2,118	4,519

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,519
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	4,519

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(所在地別セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	84,551	23,044	12,049	10,228	129,872	-	129,872
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	9,652	214	4,104	903	14,873	△14,873	-
計	94,203	23,258	16,153	11,131	144,745	△14,873	129,872
営業利益	2,068	2,150	1,942	1,582	7,742	△3	7,739

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	76,726	15,209	11,690	9,576	113,201	-	113,201
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	10,099	155	4,055	884	15,193	△15,193	-
計	86,825	15,364	15,745	10,460	128,394	△15,193	113,201
営業利益	1,909	266	1,027	1,228	4,430	89	4,519

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北 米…米国

東 ア ジ ア…中国

そ の 他…タイ、ポーランド

3 すべての営業費用を各セグメントに配賦しております。